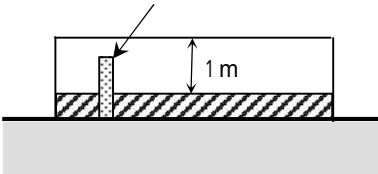
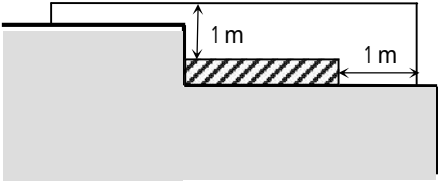
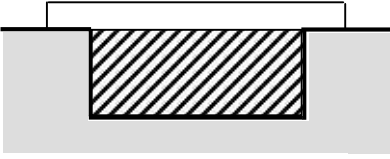
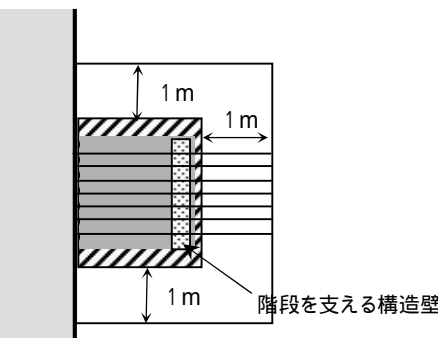
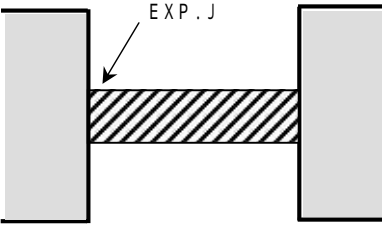


<p>建築面積</p>	<p>該当 条文</p>	<p>令第2条第1項第2号</p>
<p>建築面積の算定について (平成30年6月 改正)</p>		
<p>内 容 はね出し等の庇、バルコニー、外廊下、屋外階段の建築面積は、どのように算定しますか。</p>		
<p>取 扱 建築面積の算定にあたり、建築物の外壁又はこれに代わる柱の中心線で囲まれた部分（建築物本体という。）より突き出た部分については、次のとおり取り扱います。</p> <p>1 . 建築物本体より突き出た部分を対象として、その先端から1mを超える部分を算入する。 (参考例 1 - 1、1 - 2、1 - 3、1 - 4)</p> <p>参考例1 - 3については、「建築確認のための基準総則・集団規定の適用事例(2017年度版)」の取扱いに準じて平成30年6月に改正いたしました。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;"> <p>庇・バルコニーのみを支える 単体の柱・壁</p>  <p>(参考例 1 - 1)</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>(参考例 1 - 2)</p> </div> </div> <div style="display: flex; justify-content: space-around; margin-top: 20px;"> <div style="text-align: center;">  <p>(参考例 1 - 3)</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>(参考例 1 - 4)</p> </div> </div> <p>2 . 建築物本体と建築物本体をつなぐ部分は、外壁に挟まれ、突き出た部分と考えられないためすべて算入する。 (参考例 2)</p> <div style="text-align: center; margin-top: 20px;">  <p>(参考例 2)</p> </div>		
<p>関連資料</p>		